

8月6日～9日、28日・29日・30日

地域創生センター「伝統をメイク」「伝統にチャレンジ 中高生がプロフェッショナルとつくる阿波人形浄瑠璃ワークショップ」を開催

徳島県の伝統文化である「阿波人形浄瑠璃」の保存と継承、そして新しい価値の創造に取り組みむことを目的として昨年度からスタートした、徳島大学フェューチャーセンター「伝統をメイク」プロジェクトの第2弾として実施されたもので、徳島に広く伝わる、「傾城阿波の鳴門」に登場する、「お鶴」を作ることに挑戦しました。

本プロジェクトには、あわつ子文化大使の中学生を含む、徳島県下の中高生を中心に、36人が参加しました。人形浄瑠璃の歴史の学習、人形浄瑠璃の鑑賞、人形師による木彫りの見学から始まり、頭、手足づくり、着物づくり、資生堂のトップヘアメーカーキャップアーティストである、計良宏文氏を招いての頭のメーカーキャップへと進み、メイクを施した人それぞれの個性が発揮された頭ができあがりしました。最終日には、国内外で活躍さ

れている人形遣い、木偶舎の勘緑氏をお招きして人形拵(こしらえ)を行い、完成した人形を「主遣い、左手遣い、足遣い」の三人一組で実際に操りました。

講座が進むごとに参加者は、先端技術への関心と共に人形浄瑠璃の伝統への関心の高まりを見せ、その中で、新しい伝統づくりに挑戦することになりました。



8月11日・12日

第17回レスキューロボットコンテストでベストテレオペレーション賞を受賞

神戸サンボホールで開催された「第17回レスキューロボットコンテスト」競技会本選で、徳島大学創新教育センターで活動するロボコンプロジェクト「チームとくふあい!」が優れたレスキュー活動に贈られる

ベストテレオペレーション賞を受賞しました。

※レスキューロボットコンテストとは

阪神大震災をきっかけにレスキューシステムをより充実したものにするため、2000年から開催されるようになったコンテストです。競技内容は実際の災害現場の1/6のフィールドを用いてダミヤンと呼ばれる人型の人形を自分たちの製作した遠隔操作ロボットで救助するというものです。フィールド

には様々な障害物が設置してあり、これを安全かつ迅速にクリアできるかが救助の鍵となります。



9月11日

四国4国立大学と四国旅客鉄道株式会社(JR四国)との連携協力に関する協定

四国の4国立大学(徳島大学、香川大学、愛媛大学、高知大学)とJR四国は、地域振興・観光振興及び人材育成という2軸を中心に、両者の有する様々な資源を有効活用し、四国の地域活性化に資する活

動を展開することを目的とする連携協定を締結しました。

4大学は、大学の教育・研究活動として、大学生が地域の資源を調査し、地域振興や観光振興の素材として付加価値を高め、JR四国は、その活動成果を旅行商品として実市場に展開します。その結果について大学が検証を行い、得られた成果を今後の旅行商品に反映するとともに、地域へのフィードバックを行うというものです。

このようなPDCAサイクルを回すことにより、持続可能な地域振興の仕組みを構築し、JR四国はインターシップや大学講義への社員派遣を行うことで人材育成にも協力し、学生はフィールドワークなどのアクティブラーニングの機会を得ることができるとともに、これらの活動を通じて授業や卒業論文にも繋げていく予定です。



10月8日
明治大学及び徳島県と連携講座を開催

東京都の明治大学の駿河台キャンパスにおいて、明治大学及び徳島県とともに、地域貢献と人材育成に寄与することを目的として締結した包括連携協定に基づく事業の一環として、『板東俘虜収容所とベートーヴェンの「第九」―日本初演百年の国際交流―』を開催しました。

徳島大学教養教育院南川慶二教授のコーディネートの下、3件の講演とパネルディスカッションに加え、弦楽合奏と聴講者参加による合唱を取り入れた多彩なプログラムで、350人の方々にご参加いただきました。参加者の皆さんは、熱心に講演、演奏に聴き入り、合唱では、大声でドイツ語による「第九」を歌い、また、パネルディスカッションの時間の最後には、活発に質問するなど、大盛会のうちに終えました。



10月6日～9日

徳島大学ボート部国体出場

第72回国民体育大会(愛媛県)が、10月6～9日に玉川湖ボートコース(今治市)で行われ、本学ボート部の沼江拓実さん(理工学部1年)と北村綾乃さん(医学部1年)が出場しました。



本学ボート部は、部員減少により2013年より休部していましたが、2015年に再興し、国体出場も6年ぶりです。結果は、残念ながら敗者復活戦まででしたが、これからの成長が期待されます。応援よろしくお願ひします。

い機会となりました。

11月12日(日)には、大阪市のサロン・ド・ラミカル(大阪大学中之島センター9階交流サロン)において、近畿地区徳島大学同窓会連合会交流会(近畿びざん会)を開催しました。関東地区と隔年で開催しており、平成29年度で5回目となります。いずれも、ご出席くださった皆さまは、旧交を深められると同時に、他の同窓会の方とも交流され、盛会に終わりました。



10月16日～20日

徳島大学薬用植物園を一般開放

毎年恒例の薬用植物園一般開放を10月16日(月)から20日(金)の5日間開催しました。あいにくの雨模様にも関わらず、約700人の方が来園されました。

今回の開放では、研修室で藍を使った植物画の展示やハッカ油抽出の実演を行いました。薬学部の柏田教授、田中准教授、今林技術職員が説明を行い、来園者の方々は熱心に聞かれました。また、

園内では、絶滅危惧水生植物オニバスや徳島県で発見された野生絶滅植物コブシモドキ等、希少な植物を観察いただきました。

薬用植物園では、毎年様々なテーマで一般開放を開催しており、今後も収集、保存、研究、社会貢献活動を通じて薬学の発展のため努めてまいります。



11月25日

「未来博士3分間コンペティション2017」本学大学院生入賞

未来を拓く地方協奏プラットフォーム運営協議会主催による「未来博士3分間コンペティション2017」が、東広島市の「東広島芸術文化ホールくらら」において開催されました。

本大会は、1枚のスライドと3分間という限られた時間を使って、自分自身の研究のビジョンと魅力について、一般の方にわかりやすく伝えることで、自身のコミュニケーション能力・アピール力の向上を図る

とともに、社会における博士人材と博士研究に対する肯定的な理解を広めることを目的としています。本学からは7名の大学院生が参加し、自身の研究のビジョン等について熱く語りました。大会終了後、表彰式が行われ、本学の挑戦者から4名が入賞しました。



ALS(筋萎縮性側索硬化症)の進行抑制と延命効果が期待される高用量メコバラミン製剤の第Ⅲ相医師主導治験を開始

徳島大学病院では、発症後平均3.5年で死に至る難病の筋萎縮性側索硬化症(ALS)に対して、平均余命(長期人工呼吸器管理あるいは死亡までの期間)を600日以上延長する可能性のある高用量メコバラミン製剤の承認に向けた第Ⅲ相試験を開始しました。詳しくは徳島大学病院神経内科ホームページを

10月8日・9日

「第33回徳島大学蔵本祭」

11月4日・5日

「第55回徳島大学常三島祭」

「第33回徳島大学蔵本祭」を10月8日(日)、9日(月・祝)及び「第55回徳島大学常三島祭」を11月4日(土)、5日(日)に開催しました。各学部、各サークルの趣向をこらした催し物や学部研究室の一般開放、地域住民と学生の集いなど、地域社会との交流も多く企画され、全学あげての多彩な祭典が繰り広げられました。



常三島祭

蔵本祭

ご覧ください。
S。(neuro-tokushima.com)。



ガレリア新蔵 NEWS

第22回 特別展

「徳島大学の防災展

見て、触れて、食べて、学ぶ防災」

平成29年12月11日(月)～平成30年3月9日(金)

http://www.tokushima-u.ac.jp/gsl/docs/2017111000025/

②体験ワークショップ

「火を使わない非常食グルメ作り食べて考えよう!」

日時:平成30年1月21日(日) 14～16時

場所:日亜会館2階講義室

対象:どなたでも参加できます

要申込:定員20人

申込先メール:yusasa.yasufumi@tokushima-u.ac.jp

みてみよう!

日時:平成30年2月3日(土) 14～17時

場所:日亜会館2階講義室

対象:どなたでも参加できます

申込不要 随時受付

④女性向けワークショップ「女性目線の防災・減災」

日時:平成30年2月17日(土) 13～14時 講演(定員50人)

14～16時 ワークショップ(定員30人)

場所:日亜会館2階講義室

対象:女性限定 要申込

申込先メール:junko.kanai@tokushima-u.ac.jp

南海トラフ地震の発生確率は、今後10年以内に20～30%、20年以内に50%程度と予測されています。徳島大学環境防災研究センターの活動を紹介します。今回の特別展では、非常食や防災グッズ、簡易トイレ、ベッド、津波碑の拓本・模型なども展示され、各種イベントを通じて地震災害への備えの必要性を学べます。ぜひ、多くの方のご参加をお待ちしています。

ガレリア新蔵展示室(新蔵キャンパス日亜会館1階/徳島市新蔵町2丁目24番地)は、平日9時から17時まで開放しています。一般の方も自由に見学(無料)できますが、来場時には公共交通機関をご利用ください。

【関連イベント】

①親子向けイベント「だしがやBCPP&遊んで学ぶ防災」

日時:平成30年1月6日(土) 9～17時

場所:新蔵ガレリアギャラリー1フロア

対象:保護者と子ども一般 申込不要 随時受付

tokushima-u.ac.jp



Ever Researching For a Brighter World

身近なところでNICHIAの製品は活躍しています



日亜化学工業株式会社
徳島県阿南市上中町岡491番地
TEL:0884-22-2311
http://www.nichia.co.jp/jp/recruit/expert.html



ホテルならではの質空間と、行き届いたサービス。

ビジネス・観光の拠点としてぜひご利用ください

JR徳島駅直結ホテル



http://www.hotelelement.co.jp ←CHECK!



【ホテルクレメント徳島】
〒770-0831 徳島市寺島本町西1-61
TEL.088-656-3111

徳島大学公式Facebook

様々な情報をみなさまにご紹介しています。
https://www.facebook.com/tokushima.univ/



ホテルサンルート徳島 シングル ¥7,020～ ツイン ¥12,960～
〒770-0834 徳島市元町1丁目5-1
Tel.088-653-8111 / Fax.088-653-9888